

本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和7年度

学校だより第29号

令和7年12月2日



地域の人とのつながりを通して学ぶ、地域の人とともに学ぶ！

12月に入り、今年も残すところ1か月となりました。前々回の学校だよりでは、地域の人とのつながりを通して地域のよさを学んだ2年生と3年生の校外学習について掲載しました。今回の学校だよりでは、あわら市出身の方とのご縁で実現した「コロンビアとのオンライン交流会」と、地域の方とのつながりを通して実現した「藤野厳九郎講演会」についてお伝えします。参加した5、6年生の児童は、海外協力隊としてコロンビアで頑張っているあわら市出身の方がいることや、自分たちの身近なところに、本荘地区で生まれ育った藤野厳九郎という偉人がいたことを知り、地域への愛着とふるさとへの誇りをさらに強めました。

コロンビアとのオンライン交流会

11月20日(木)、5、6年生がコロンビアの職業訓練校の生徒さんたちとオンラインで交流を図りました。これは、あわら市市民協働課による事業の一環として、国際協力機構(JICA)として現在、コロンビアに派遣されているあわら市出身の方とのご縁で実現したものです。スペイン語で「一緒に楽しい時間を過ごしましょう。」というあいさつで交流会が始まりました。はじめに本校の児童が学校や学校行事、あわら市について紹介しました。次に、コロンビアの生徒さんたちがコロンビアの果物や大好きな日本食などについて紹介してくださいました。質問コーナーの中では、現在、日本で流行している歌とダンスを5年生児童が披露しました。最後は、スペイン語で感謝のことばとお別れのあいさつを伝え、交流会を終えました。限られた時間でしたが、コロンビアの生徒さんたちとの交流を通じて、コロンビアという国を身近に感じる事ができました。



「藤野厳九郎」の生涯を学ぶ

11月25日(火)、本荘公民館で「ふるさと学習講演会」が開催され、5、6年生が参加しました。これは、中番福祉委員会主催で行われたもので、シニアクラブ「中番長寿会」の方々とともに講演をお聴きしました。『藤野厳九郎先生～本荘地区で育った子どもころ～』というテーマで、中国の文豪である魯迅が生涯の師と仰いだあわら市出身の医師、藤野厳九郎の生涯についてのお話でした。本荘地区で生まれ、子ども時代を過ごしたことや、本荘地区を離れて出会った魯迅との絆、晩年に故郷に戻り医者として診療所を開いたことなど、藤野厳九郎の人生について詳しくお話をお聴きしました。本荘地区にゆかりの藤野厳九郎について学ぶことのできた、よい機会となりました。



本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和7年度

学校だより第30号

令和7年12月4日



「対話で深める学び」の実現を目指し、授業をつくる！



11月27日(木)、今年度の指導主事学校訪問がありました。これは、年に一回、あわら市教育委員会から教育長様をはじめ教育委員様、あわら市教育委員会の方々やあわら市、坂井市の指導主事の先生方をお招きし、児童の学習する様子はもちろんのこと、本校の授業改善への取組や今年度の研究実践の進捗状況を見ていただく目的で行われているものです。あわら市内の小学校の先生方もお越しくださり、児童の学ぶ姿をご覧くださいました。

今年度、本校は「互いの考えを認め合い、学び合う児童の育成 ～対話で深める学びを通して～」を研究主題として研究を進めています。当日はどの学年も、児童が自ら考え、その考えを互いに伝え合い、話し合うことを通して学びを深めていく活動を授業の中に取り入れました。また、自身の考えを整理したり、他者の考えを参照したりするなど、学びに活かすためのタブレットPCの効果的な活用を目指しました。

ご指導くださった先生方からは、友達の意見や考えを大切に、共感して聴くことが居心地のよい温かな学級につながっているとのことのお褒めの言葉をいただきました。今回の指導主事学校訪問は、後期後半、そして来年度へとつながるよい機会となりました。児童同士の対話で学びがつながり、さらに学びが深まる、児童『みんなが主役』となる授業を目指して、研究を進めていきたいと思っています。



3年生の道徳で共同参観授業を行いました！

指導主事学校訪問では毎年、共同参観授業を行っています。これは、全教員が指導案作りから授業後の授業研究会まで携わり、議論を重ねながら授業を形にしていくなかで、教員の授業力向上を目指すねらいで行っているものです。今年度は、3年生の道徳「たまちゃん、大すき」の授業を全教員が参観し、授業後は指導主事の先生方を交えての授業研究会をもちました。授業で子どもたちは、登場人物の揺れ動く気持ちを想像しながら、友情とはなにか、友達と仲良く過ごすために必要なことはなにかについて自身の考えを言葉で表現し、伝えていました。「発表したい」「伝えたい」という子どもたちの素直で、熱心な姿にあふれた授業でした。



本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和7年度

学校だより第31号

令和7年12月5日



『フェスティバル』1、2年生が園児をあたたかくおもてなし！

12月2日（火）、1、2年生が本荘こども園の年長組さんを「フェスティバル」に招待し、あたたかいおもてなしをしました。1年生は「あきのおもちゃであそぼう」、2年生は「うごくおもちゃであそぼう」という生活科の学習を通しておもちゃを製作し、いずれの学年も4つのお店を開きました。約2時間の異学年交流でしたが、遊びを通して子どもたち同士の縦のつながりがより一層深まるとともに、1、2年生は上級生の自覚を、園児は上級生への憧れを抱いた時間となりました。この交流が園児にとって、4月からの小学生生活への期待と希望につながることを心から願っています。

【はじめの会】



1年生【めいろ】



1年生【こま】



1年生【まらかす】



1年生【けんだま】



2年生【とことこぐるま】



2年生【ころころころん】



2年生【びよんコップ】



2年生【おばけやしき】



【おわりの会と見送り】



本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和7年度

学校だより第32号

令和7年12月10日



お年寄りや本との交流を通して、心豊かな毎日を過ごそう！

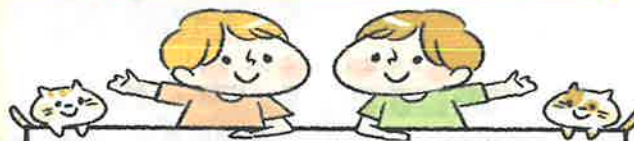
4年生、お年寄りと楽しんだクリスマス会

12月3日(水)、4年生が下番区民館で行われた下番玉木シニアクラブとのクリスマス会に参加しました。このクリスマス会は毎年恒例の行事となっており、今年は9名のお年寄りの方々と子どもたちが楽しいひとときを過ごしました。初めに、ソプラノ歌手によるミニコンサートを鑑賞しました。子どもたちは、ソプラノ歌手の方が歌う歌に合わせて手拍子をしながらコンサートを楽しみました。4年生は、学習している内容を取り入れた発表を披露しました。歌、合奏、劇、ダンス、ハンドベル演奏、手話を用いた歌など、趣向を凝らした発表でした。お年寄りの方々はとても喜んでくださいました。お年寄りの方たちと触れ合うことで、お年寄りの方たちを身近に感じ、お年寄りへの理解をさらに深めることができた、よい交流となりました。



図書委員会企画の「読書集会」

12月4日(木)、図書委員会が企画した読書集会を行いました。多読賞の表彰では、低学年、中学年、高学年の部ごとに、たくさんの本を読んだ児童を表彰しました。児童がお気に入りの一冊を選んで投票する『本荘っ子の本 総選挙』という取組の結果発表もありました。『教科書に出てくるお話クイズ』は1～6年生の教科書でこれまでに学習した内容から出題され、縦割り班で相談しながらクイズに答えました。最後に、縦割り班の班長の6年生が、班のメンバーに読み聞かせを行いました。今回の読書集会を機に、子どもたちの読書生活がさらに豊かになることを願います。



12月11日(木)12日(金)後期の保護者会

明日、明後日は今年度最後の保護者会です。寒い時期ですが、どうかよろしくお願いいたします。特に、12日(金)は気温が下がる予報となっておりますので、暖かい服装でお気をつけてお越しください。



本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和7年度

学校だより第33号

令和7年12月16日



2025年を振り返り、漢字一文字で表しました！



2025年「今年の漢字」5、6年生も考えました！！

一年を振り返り世相を表現する「今年の漢字」、今年は「熊」に決まりました。「熊」が選ばれるのは初めてだそうです。クマによる死傷者が相次いだことや、中国語で「大熊猫」と表記するジャイアントパンダが中国に返還されたことが理由として挙げられました。そこで本校でも、5、6年生にとって今年一年はどんな一年だったかを漢字一文字で表し、その理由も書いてもらいました。ほぼ同じ漢字はなく、感じ方や捉え方は様々でした。どれも、子どもたちにとってこの一年がどのような年であったかが伝わってくるものばかりでした。ここで、子どもたちが選んだ漢字と、その理由をいくつか紹介します。

「強」：5年生になって目標に向かって強い気持ちでがんばったからです。

「仲」：今年高学年になってあんまりけんかをしなかった。一人で行動ではなくて、みんなで行動したから仲間という漢字を選びました。

「経」：今年はたくさんを経験した年だったからです。ダンスを習い始めたり、いろんな県にたくさん行ったり、スポーツ観戦をしたり、自然教室があったりしていろんなことが学べました。

「挨拶」：私は今年、挨拶に一生懸命取り組んだので挨拶にしました。「ききかたあいうえお」でも挨拶ができるようになったからです。

「思」：今年は思い出がたくさんできた年だったのでこれにしました。

「笑」：今年になって他学年と関わる事が多く、楽しくて笑顔になれたし、修学旅行など、友達との仲が今までよりも深まってたくさん笑った年だったので、この漢字にしました。

「変」：6年生になってドリム班の副班長になったり、そうじの班長になったりしたのが、すごく大変だったから。あいさつレベルや給食を減らす回数などが去年などと比べて変化したからです。

「終」：6年生になって一つ一つ楽しい行事や習い事の大会などが終わっていき、さみしい、楽しかった思い出の感情が生まれたから「終」の漢字にしました。

5
年
児
童
が
選
ん
だ
漢
字



6年児童が選んだ漢字



先週11日(木)12日(金)は、後期保護者会にご来校くださり、誠にありがとうございました。とても寒い一日となりましたが、保護者の皆様とお顔を合わせてお話することができ、大変有り難かったです。今年度も残すところあと3か月余りとなりました。これからも子どもたちにとって『通いたい、学びたいと感じる、児童が主役の楽しい学校』を目指し努力してまいります。今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和7年度

学校だより第34号

令和7年12月22日



「家庭読書」へのご協力、ありがとうございました！



12月13日、14日は今年最後の家庭読書の日でした。保護者やご家族の皆様には大変お忙しい中、お子様と一緒に読書に親しんでいただき、ありがとうございました。

「家庭読書」は、読書を通じてコミュニケーションを図り、家族の絆を深める取組です。「家庭読書」の方法に決まりはなく、各ご家庭にあったやり方で家族や身近な人と本に親しむことを大切なねらいとしています。右に示したように、親子で読書に親しむ方法は様々です。今回は、これまでとは異なった方法で取り組んでくださったご家庭もありました。良い効果があると言われている「家庭読書」。今後もぜひ、親子で読書に親しんでいただければと思います。

ここで、今月の家庭読書の感想を一部紹介します。

【親子で読書に親しむ方法】

- ①家族から子どもへの読み聞かせ
- ②子どもから家族への読み聞かせ
- ③家族で好きな本や新聞と一緒に読む
- ④読んだ本のことを家族に話す
- ⑤おすすめの本を紹介し合う



【児童の振り返り】

- ・おにいちゃんに本をよんでもらってうれしい。これからいっしょにどくしょしたいです。
- ・おうちの人が読むとすらすら読めるけど、自分で読むとおうちの人みたいにすらすら読めないから、おうちの人みたいに読めるようになりたいからいっぱい本を読もうと思いました。
- ・私は気に入ったら繰り返し読む方だけど、読んだことのない本を一回読んでみたらとてもおもしろかったの、ちょうせんすることはいいことだなあとと思いました。
- ・家庭読書をして本を読む時間が前よりも楽しく感じられるようになりました。本を読むと色々な事を知れるのでうれしいです。これからも毎日少しずつ読んでもっと本が好きになりたいです。
- ・私は短い本を読まずにもっと長いお話を読むようにしたいです。そして、もっとスリルのあるお話も読みたいです。いとこの小さい子にも読み聞かせをしてあげたいです。
- ・最近、読んだことのない本も積極的に読んでいます。そうすると、「こんなことが書いてある!」という発見があるので、本は楽しいです。また、昔読んだことのある本をもう一度読むことで、「こういうことだったのか!」という発見もあるので、いつ読んでも面白いです。



【お家の人の感想】

- ・一緒に見つけながら動物の生態を勉強することができました。いろいろな知識をつけていってほしいです。
- ・毎日寝る前に本(絵本)を1冊読むのですが、読むだけでなく一緒に参加、たのしめるようなものを選んでいきます。1人で読むことも大切ですが、一緒に読むことも大切だと改めて感じました。
- ・他の子や家族と違って、変だとかおかしいと判断するのではなく、「みんなそれぞれでいい」と思える本でした。絵がキレイで、家族の楽しそうな様子が描かれていました。
- ・弟に本を読み聞かせしたり、一緒に本について話したりと楽しく取り組みました。「どんな話だった?」「〇〇についてどう思う?」など本を読むだけでなく、弟にどう思ったか聞くようになり成長を感じました。
- ・家庭読書では様々なジャンルの本を借りてきてくれて、どれも面白かったです。本をたくさん読んで、音読もスピードアップ、上手になってきたように思います。楽しそう、面白そうと思った本は、家庭読書だけでなく、日々、話題にできたら親子の会話も広がっていくと思います。たくさん本を読んでほしいなと思います。
- ・私はあまり本を読まないの、子どもから聴くたくさんの雑学はとてもおもしろいです。



本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和7年度

学校だより第35号

令和7年12月22日



児童の「したい」「やりたい」をかなえる学校に！



計画体育委員会企画

『団体戦二重とびサバイバル』

12月16日(火)～18日(木)の3日間、計画体育委員会の5年生が考えた、なわとび企画が昼休み、体育館で行われました。『団体戦二重とびサバイバル』と題したこの企画は、1チーム3人で、長く跳び続けられるかをチームで競うものです。2年生から6年生までの13チームが参加。3日目の決勝戦では、1分28秒跳び続けた6年生チームが見事、優勝しました。冬ならではのなわとびを用いたユニークな企画に、子どもたち

は体も温まり、大いになわとびを楽しみました。



6年生企画係による『全校クリスマス集会』

12月19日(金)、4時間目、zoomによる全校クリスマス集会を行いました。これは、6年生の企画係の児童の「全校で楽しみたい」との願いから生まれたものです。はじめに全校ビンゴゲームを行いました。全員一枚ずつのカードを持ち、ビンゴルーレットアプリを利用して行いました。ビンゴになった10名の児童には6年生手作りの折り紙がプレゼントされました。続いて、全校〇×クイズを行いました。クリスマスにちなんだ5つのクイズに、学級ごとで競いました。6年生児童のユニークな企画で、楽しいクリスマスのひとときを過ごしました。



4年生と6年生が、学習内容を披露！

12月18日(木)、今年最後の児童集会を行いました。今回の集会は、下番シニアクラブとの交流会で披露した4年生の発表と、修学旅行京都班別研修での学びをまとめた6年生の発表でした。学年ごとの様々な学習の成果や学びを他学年にも知ってもらいたいことがねらいです。6年生の発表は、プレゼン資料を用いたりクイズや劇を交えたりと工夫されたものでした。4年生は、合奏やハンドベル演奏、劇やダンス、手話を交えた歌など、見ごたえがある発表でした。どちらの学年も素晴らしい内容と発表態度で、全校児童は大いに感動しました。全校児童で楽しい時間を過ごすことができた児童集会でした。



本荘のこども



あわらし本荘小学校

令和7年度
学校だより第36号
令和7年12月23日



47日間の後期前半が終了しました。保護者の皆様に心から感謝します！

10月16日から今日まで、47日間あった後期前半が、今日で終わります。そして、2025年、令和7年も残すところあと9日となりました。冬休み前の全校集会は、最初に表彰を行い、全員で入賞者に大きな拍手を送りました。その後、みんなが笑顔で楽しい学校生活が送れるよう、夏休み明けから取り組み始めた『めざせ！〇〇名人』の振り返りについて話しました。半数以上の児童が目標を達成できたこと、本荘っ子全員が、仲間を思いやる、やさしい行動を意識して過ごすことができたことを褒め、努力した自分たちに全員で大きな拍手を送りました。次に、京都の清水寺で毎年発表される「今年の漢字」にちなんで5、6年生に書いてもらった「2025年、私が考える今年の漢字」を話題にし、2025年が終わろうとしている今、迎える2026年をさらに素敵な一年にするために、ぜひ今年一年を静かに振り返ってほしいと話しました。また、明日から始まる年末年始を含めた15日の冬休みを、健康に十分気をつけながら家族でゆっくり過ごし楽しい冬休みにしてほしいこと、新たな年に向けての目標や自分の決意を考えておいてほしいこと、そして1月8日（木）後期後半の初日には、笑顔で会うことを約束しました。

振り返りますと、10月16日から始まった後期前半は、天気に恵まれた校内マラソン大会や親子で三国高校吹奏楽部の演奏を楽しんだPTA親子のつどい、あわらし市、坂井地区ディスクドッジ大会などのイベントがあり、保護者の皆様とともに楽しむことのできた47日間でした。また、大きな事故もなく、子どもたち全員が元気に学校生活を送ることができました。これも、保護者の皆様や地域の皆様のご協力と温かいご支援のお陰であると心から感謝しております。本当にありがとうございました。

いよいよ明日より15日間の冬休みに入ります。年末年始の慌ただしい時期ではありますが、ご家族でゆっくりお過ごしいただき、ご家族にとって楽しい年末年始になりますことを心より願っております。そして、迎える新たな令和8年も、引き続き学校へのご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。どうぞ良いお年をお迎えください。

良いお年を



2026年はこんな一年に！

「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。新しい年を迎える節目にあたり、家族の目標や個人の目標を、ぜひご家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。来年も目標に前向きに取り組む子どもたちを応援したいと思います。



冬休み中のお願い

学校閉庁日について

12月29日（月）～1月3日（土）

緊急の際は、学校携帯（080-3202-8272）にご連絡ください。よろしくお願いします。

